

Build the Future

豊かな未来の創造に貢献する



第125期

株主通信

中間報告書

2024年1月1日～2024年6月30日

CLQSE-UP

暮らしのどこかに「新日本電工」
焼却灰資源化事業編

詳しくは6ページをご覧ください。



新日本電工

証券コード：5563

合金鉄市況下落によるマージンの縮小を 焼却灰資源化事業などの他事業が補い増益

株主の皆様におかれましては、平素より当社グループに格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第125期（2024年12月期）上期は、合金鉄製品市況の下落等により、前年同期と比べ売上高は減少しました。経常利益においては、合金鉄市況の下落が減益要因となったものの、焼却灰資源化事業における電力コスト上昇分の価格転嫁などにより前年同期並となりました。実力ベースの経常利益では、合金鉄市況下落によるマージン縮小により減益となりました。

通期の業績につきましては、合金鉄製品のマージン縮小や人件費などの物価上昇はあるものの、各事業での収益改善に加えて、円安影響や在庫影響により、経常利益は前期比倍増となる見通しです。一方、在庫影響と一過性費用を

除いた実力ベース経常利益は、マンガン鉱石市況の急騰に伴う合金鉄事業におけるマージン縮小により前期比減益となる見通しです。

第125期中間配当金につきましては、発表どおり1株につき4円とすることを8月7日に開催した取締役会で決議しました。また、2023年11月に公表した中長期経営計画における財務戦略の1つとして掲げた「積極的な株主還元」を実現すべく、積極的かつ在庫影響等に左右されない安定した配当を企図し、「実力ベース純利益で配当性向40%、一株当たり配当下限10円」とする新たな株主還元方針を策定しました。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年9月



代表取締役社長 青木 泰

当社グループの主たる需要先である鉄鋼業界においては、世界の粗鋼生産量は9億5,460万トンで前年同期と横ばい、国内粗鋼生産量は4,270万トンで前年同期と比べ2.6%減少しました。

このような環境のなか合金鉄事業は、為替は円安傾向で推移したものの、製品市況の下落の影響が大きく、前年同期と比べ減収減益となりました。

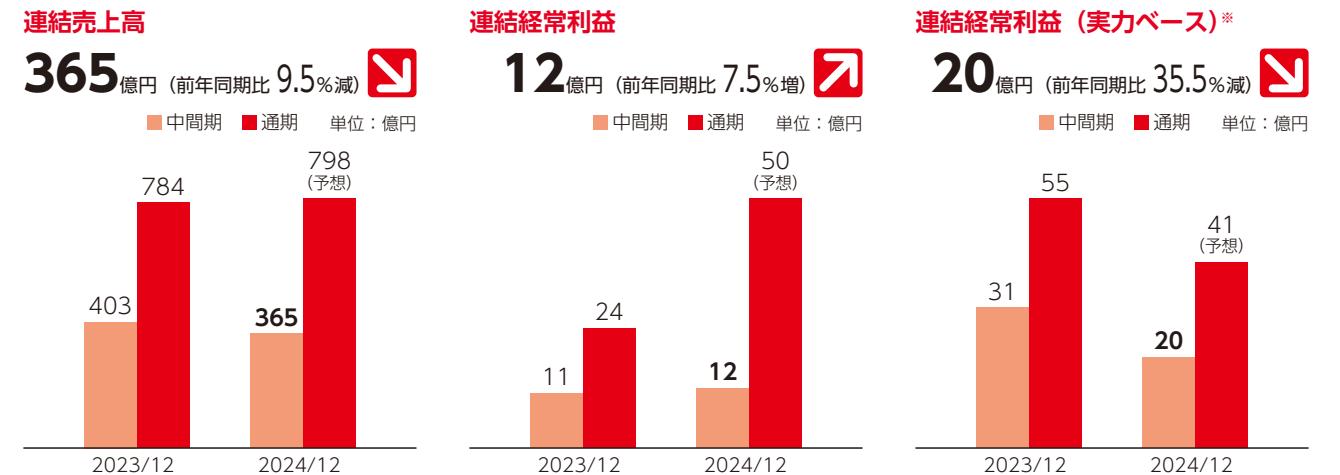
機能材料事業は、主力製品のひとつである電子部品材料向け酸化ジルコニウムの販売は、前年同期を下回ったものの、フェロポロンやマンガン化成品の販売が順調に推移したため、前年同期と比べ増収増益となりました。

焼却灰資源化事業は、コスト上昇分の価格転嫁や貴金属市況の上昇に伴う回収金属価格の好転により前年同期と比べ増収増益となりました。

アクアソリューション事業・電力事業の業績は、前年同期並みとなりました。

以上の結果、売上高は364億95百万円（前年同期比9.5%減）となり、営業利益は22億13百万円（同15.9%増）、経常利益は11億52百万円（同7.5%増）となりました。一方、親会社株主に帰属する中間純利益は、投資有価証券の売却を行った前年同期と比べ2億円の減益となる5億34百万円（同30.8%減）となりました。

財務ハイライト



※在庫影響や一過性要因を除いた経常利益

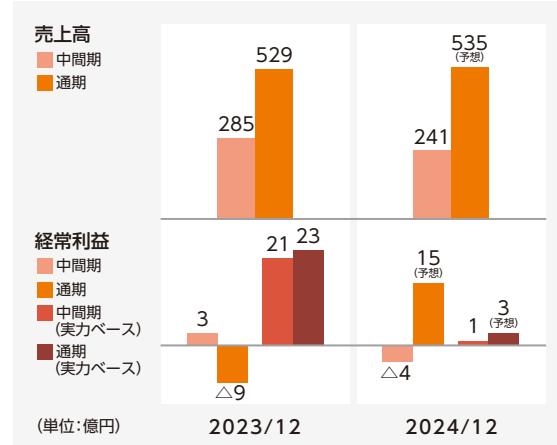
第125期上期のセグメント別概況



合金鉄事業

主力製品である高炭素フェロマンガンの国際市況は、前年同期と比べ安値で推移しました。為替は円安傾向で推移したものの、製品市況の下落のマイナス影響が大きく、売上高は前年同期を下回りました。利益面においても、製品市況の下落により前年同期と比べマージンが縮小したことで、実力ベースの経常利益は前年同期を下回りました。

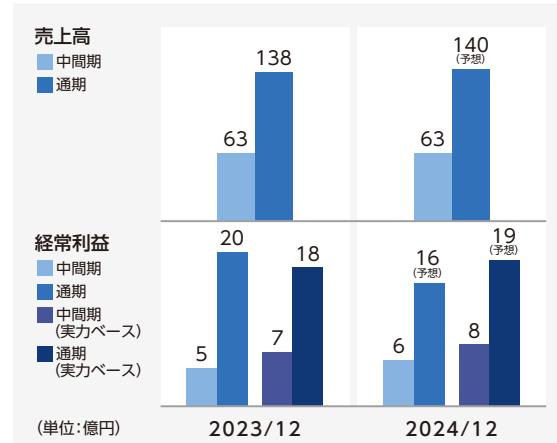
また、海外合金鉄事業については、製品市況は下落したものの原料価格も下落したことなどにより、前年同期並みの利益となりました。



機能材料事業

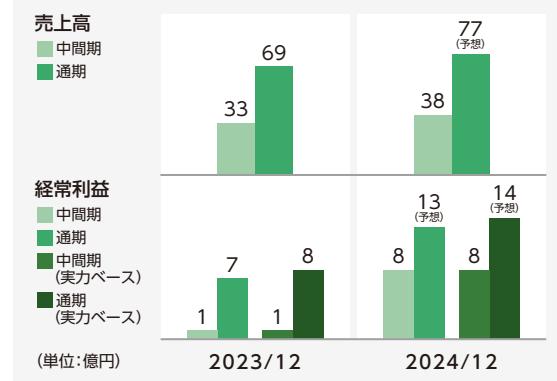
酸化ジルコニウムや酸化ほう素など、電子部品関連では依然として主要ユーザーによる在庫調整が長引き販売数量は前年同期を下回りました。水素吸蔵合金及びリチウムイオン電池正極材など、車載用電池材料についても生産設備の定期修繕等による減産などにより、販売数量は前年同期を下回りました。

一方、マンガン化成品は、付加価値に見合った価格への見直しが進んだため業績は堅調に推移しました。フェロボロンも堅調な需要推移により販売数量は前年同期を上回りました。



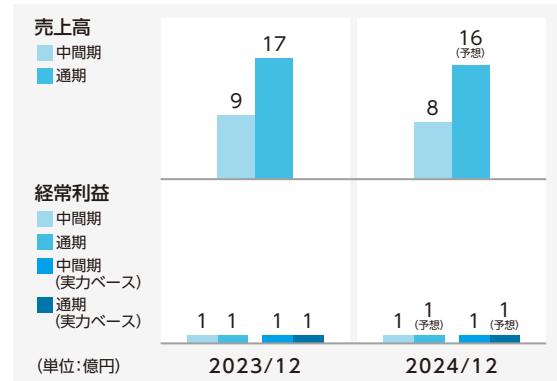
焼却灰資源化事業

定期炉修工事を実施したことにより焼却灰処理量は前年同期と比べ減少しました。一方、電力コスト上昇分の焼却灰処理価格への転嫁や貴金属市況上昇に伴う回収金属価格の好転は増益要因となりました。また、自治体との契約件数は順調に増加しております。



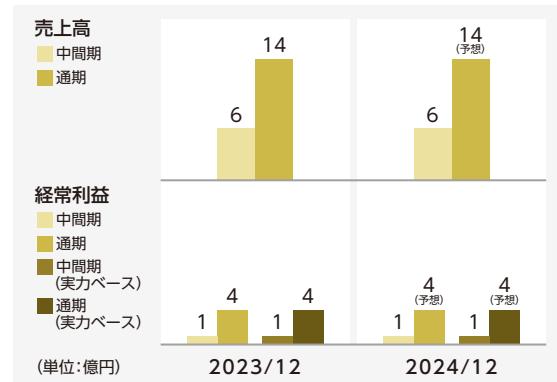
アクアソリューション事業

水素製造用純水製造装置の受注は堅調に推移しましたが、排水処理装置の受注は減少しました。



電力事業

再生可能エネルギー固定価格買取制度(FIT)を利用した売電事業として2カ所の水力発電所が順調に稼働しました。発電量についても気象条件に恵まれたこともあり、前年同期と比べ増加しました。



今後の見通し

通期（第125期）の見通し

2024年3月にオーストラリアにあるマンガン鉱山がサイクロンの被害を受けたことにより、鉱石の出荷停止が長期化していることを起因とした鉱石価格の急騰に対して、高炭素フェロマンガンの市況の上昇は限定的であり、国内合金鉄事業においては、製品販売のマージン縮小が予想されています。海外合金鉄事業においては、生産の安定化によるコスト改善などによる増益を見込んでいます。

機能材料事業においては、電子部品関連ではユーザーの在庫調整の長期化が見込まれるものの、コスト上昇分の価格転嫁やマンガン化成品やフェロボロン等の国内オンリーワン製品が業績を着実に下支えすることで前年並みの損益を確保する見通しです。

焼却灰資源化事業においては、電力コスト上昇分の価格転嫁や貴金属市況上昇に伴う回収金属価格の好転により大幅増益を見込んでいます。また、自治体の財政状況の影響で焼却灰の収集量は前年比横ばいを見込んでいますが、契約件数は順調に増加しており潜在的な拡大余地は増加しています。

その他の事業においては、上期と同様の事業環境が続くものと想定しています。

以上の事業環境を踏まえた通期連結業績予想につきましては、2024年5月9日発表の予想を見直しました。

単位：億円

	2023年	2024年見通し		前期比
	実績	2024/5/9公表	2024/8/7公表	
売上高	784	760	798	14
経常利益	24	30	50	26
実力ベース経常利益	55	48	41	△14
親会社株主に帰属する当期純利益	43	—	34	△9

新株主還元方針

当社は、昨年11月に公表した中長期経営計画の財務戦略の中で財務レバレッジ変更による成長投資と積極的な株主還元の両立を掲げています。加えて、在庫影響等による短期的な収益変動を排除して安定的に配当を実施するという考えのもと、新株主還元方針を策定しました。今後は本方針を基本に株主の皆様へ積極的に還元を行います。

新株主還元方針

- 実力ベース純利益^(※)を基準とし、**配当性向40%程度**（旧方針から+10%）
- 一株当たり**配当下限10円**（新たに設定）
- 自己株式取得は、配当を補完する位置づけ

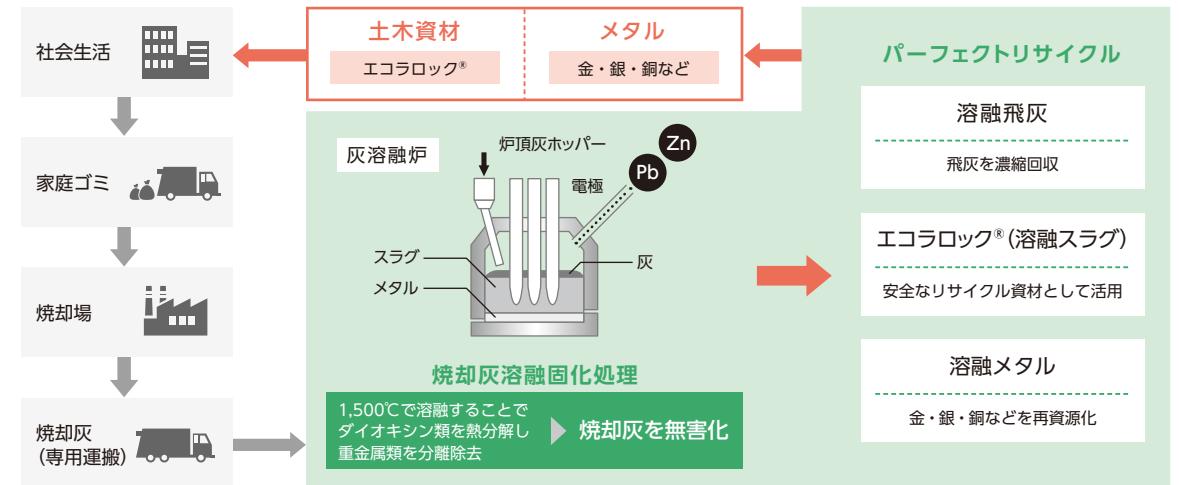
※実力ベース経常利益（在庫影響等の一過性要因を除いた経常利益）×0.7（法人税等）

焼却灰のパーフェクトリサイクル

～埋立処理されることの多い焼却灰を無害化・資源化～

家庭ごみなどを焼却した後の灰の約7割は埋立処理されていますが、埋立処分場は有限であり、その残余年数は23.4年と推定されています*。当事業は焼却場で発生する焼却灰を自治体から有償で引き受け、熔融炉で熔融固化処理することでパーフェクトリサイクルしています。熔融炉の操業には合金鉄製造で長年培った電気炉操業技術が活かされています。

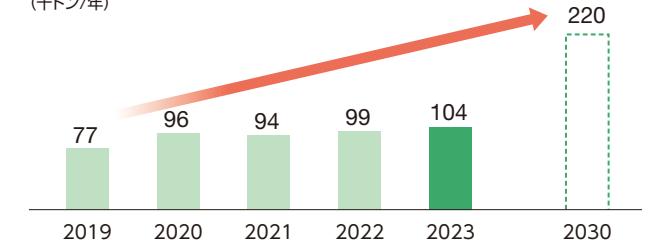
*環境省「一般廃棄物処理事業実態調査（令和4年度）」



中長期事業戦略（2030年あるべき姿）

埋立処理から資源化への需要をとらえ、2030年には灰の処理能力を現在の年13万トンから22万トンまで増強する計画です。

過去5年間の処理量と2030年の処理能力
(千トン/年)



トピックス

Topics 1

中央電気工業の吸収合併完了

7月1日に連結子会社である中央電気工業株式会社を吸収合併しました。同社が展開している焼却灰資源化事業への取り組みを新日本電工として強化し、事業成長を加速します。

Topics 2

純水製造装置が名古屋城グリーン水素ステーションに採用

当社の純水製造装置(MRパック®)が、「名古屋城グリーン水素ステーション」の水素充填装置(PDC Machines社製)に採用されました。オンサイト型水素ステーション(水電解方式)では水を電気分解することで水素を発生させ、燃料電池自動車(FCV)に供給しています。純水製造装置は電気分解に適した純水を製造するために使用します。2023年末時点で、オンサイト型水素ステーションで使用される純水製造装置の約6割が当社の製品です。

Topics 3

二酸化バナジウム系潜熱蓄熱材料が超小型衛星の熱制御材料に採用

当社は関西大学との共同研究により、宇宙環境の厳しい温度変化に対応可能な二酸化バナジウム(VO₂)系蓄熱材料を開発し、発展が目覚ましい人工衛星用の電源温度安定化デバイスに採用されました。

人工衛星の中でも100kg以下の衛星は超小型衛星と呼ばれ、その中でも1辺10cmの立方体を基本構造として規格化されたキューブサットの開発・利用が急速に進んでいます。しかし、小さい衛星は電力や重量、サイズの制限が避けられず、その熱容量も小さいので、宇宙空間の急激な温度変化に弱いという問題があるため、搭載機器や電源は低温にさらされ、性能が極端に低下してしまいます。この課題に対して、二酸化バナジウム系蓄熱材料を採用したデバイスは人工衛星の電力消費を低減し一定の温度範囲に維持することで、安定した電源性能を発揮することが期待できます。

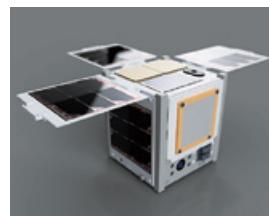
このデバイスは関西大学らのグループにより開発された超小型人工衛星に搭載され、実際の宇宙空間で実証実験が行われる計画です。



新聞広告



純水製造装置



実証用人工衛星(関西大学提供)

Topics 4

「フェロマンガンの製造プロセスに関する脱炭素・省エネの技術開発」がNEDO公募事業に採択

当社は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(以下、NEDO)が公募する「脱炭素社会実現に向けた省エネルギー技術の研究開発・社会実装促進プログラム」のインキュベーション研究開発フェーズに「フェロマンガンの製造プロセスに関する脱炭素・省エネの技術開発」を提案し、採択されました。

主力製品のひとつである合金鉄(高炭素フェロマンガン)は、自然界に存在するマンガン鉱石から酸素を除去する還元反応により製造しています。この還元反応には石炭コークスの使用が最適ですが、この反応によりCO₂が不可避免的に発生します。

当社は、2023年のフィジビリティスタディ調査フェーズでの成果をベースに、次ステップとなる本フェーズにおいて合金鉄製造の還元反応過程におけるCO₂排出量の削減と省エネルギーに繋がる革新的な製造プロセスの実用化に向けて技術開発を推進します。

Topics 5

おしごと年鑑2024に掲載

全国の小・中学校でキャリア教育教材として活用されている『おしごと年鑑2024』に、焼却灰資源化事業とアクアソリューション事業が掲載されました。おしごと年鑑は、全国の小・中学校(約3万校)に加えて教育委員会、学童、子ども食堂、小児病棟、海外日本人学校などに75,000部が寄贈され、キャリア教育の副教材として活用されている冊子です。

Topics 6

統合報告書発行

7月1日に統合報告書を発行しました。当社ウェブサイトのIRライブラリページでPDF版をご覧ください。

Topics 7

決算説明会の開催

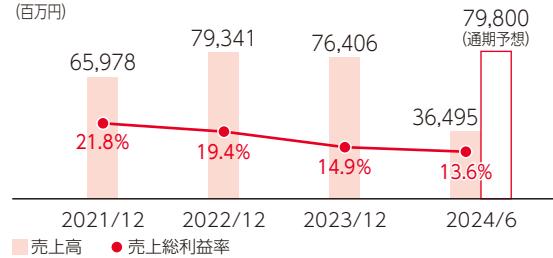
8月8日に第2四半期(中間期)決算説明会を開催しました。当日の動画・文字起こしを当社ウェブサイトのIRライブラリ/決算説明資料ページにて公開していますので、ぜひご覧ください。



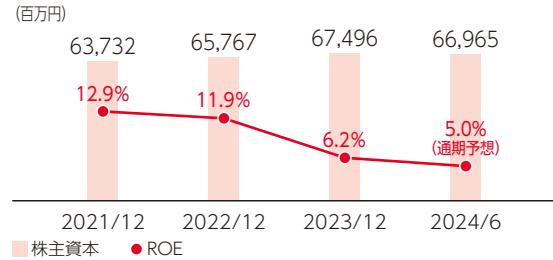
<https://www.nippondenko.co.jp/ir/library/presentation/>

主な連結財務指標

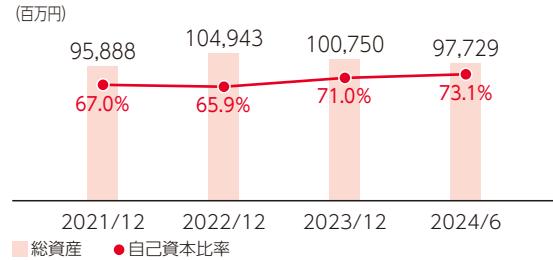
売上高／売上総利益率



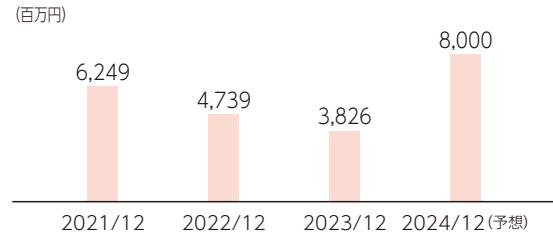
株主資本／ROE



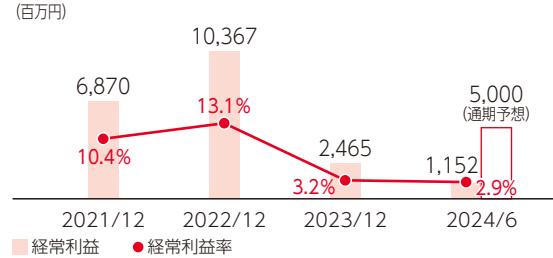
総資産／自己資本比率



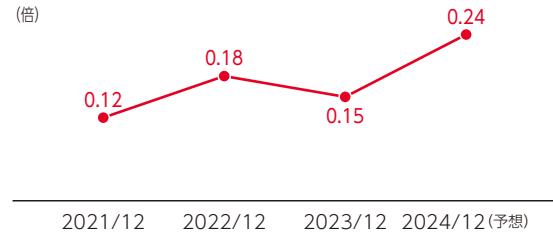
設備投資



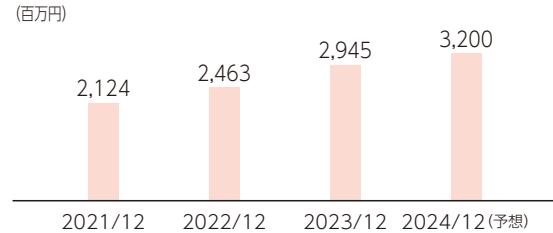
経常利益／経常利益率



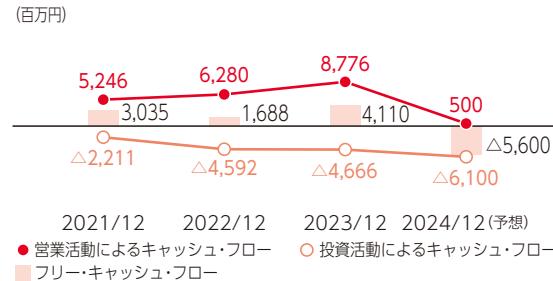
ネットD/Eレシオ



減価償却費



キャッシュ・フロー



会社情報 (2024年6月30日現在)

会社の概要

商号 新日本電工株式会社 Nippon Denko Co., Ltd.
 設立年月 1934年12月

資本金 11,108百万円
 営業目 合金鉄・機能材料・焼却灰資源化・
 アクアソリューション・電力

役員

取締役

役職	氏名
代表取締役社長	青木 泰
取締役専務執行役員	山寺 芳美
取締役専務執行役員	小林 二郎
取締役常務執行役員	積田 正和

役職	氏名
取締役執行役員	三宅 康秀
社外取締役(非常勤)	大見 和敏

監査等委員である取締役

役職	氏名
社外取締役	伊丹 一成
社外取締役(非常勤)	中野 北斗
社外取締役(非常勤)	谷 昌浩
社外取締役(非常勤)	木村 浩明
社外取締役(非常勤)	末村 あおぎ

執行役員

役職	氏名
常務執行役員	西尾 清明
常務執行役員	岸川 勉
執行役員	田中 徹
執行役員	岡 猛敏

役職	氏名
執行役員	中里 圭一
執行役員	宮内 義浩
執行役員	松田 隼人

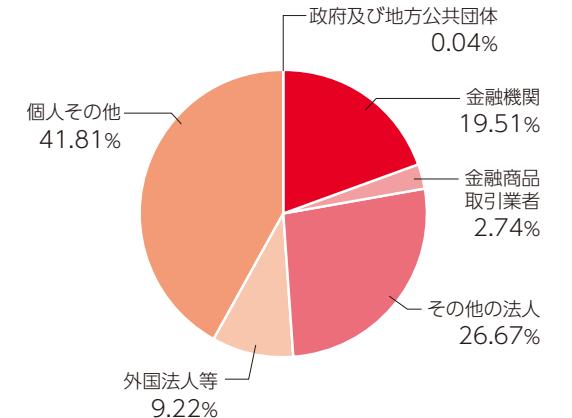
会社の株式に関する事項

発行可能株式総数 300,000,000株
 発行済株式総数 137,295,472株
 株主数 33,072名
 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本製鉄株式会社	30,314	22.08
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	12,765	9.30
株式会社みずほ銀行	4,000	2.91
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	3,163	2.30
新日本電工取引先持株会	2,304	1.68
日鉄鉱業株式会社	2,100	1.53
株式会社日本カストディ銀行 退職給付信託 みずほ信託銀行口	1,728	1.26
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,490	1.09
JP MORGAN CHASE BANK 385781	1,363	0.99
新日本電工従業員持株会	1,263	0.92

(注) 持株比率は自己株式(3,895株)を控除して算出しています。

株主構成



▶ 株式についてのご案内

本社所在地	東京都中央区八重洲一丁目4番16号 (〒103-8282) 電話 (03) 6860-6800 (総務部) ホームページ https://www.nippondenko.co.jp/
事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月下旬
剰余金の配当基準日	期末配当 12月31日 中間配当 6月30日 (中間配当を行う場合)
定時株主総会の基準日	12月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 (https://www.nippondenko.co.jp/) ただし、やむを得ない事由により電子公告をできない場合は、日本経済新聞に掲載します。
上場金融商品取引所	東京証券取引所

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話 お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324 (フリーダイヤル) みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 *トラストラウンジでは お取り扱いできません のでご了承ください。
お取扱店		
ご注意	未払配当金の支払(※)、 支払明細発行については、 右の「特別口座の場合」の 郵便物送付先・電話 お問い合わせ先・お取扱店 をご利用ください。	単元未満株式の買取・買増 以外の株式売買はできません。

※未払配当金の支払のみ、みずほ銀行 本店及び全国各支店でもお取り扱いいたします。

IR INFORMATION

2024年3月発行の株主通信でアンケートを行いました。お忙しいところ、アンケートへのご協力誠にありがとうございました。当社グループでは、株主の皆様のお声を伺い、コミュニケーションの充実を図っていきたくと考えております。いただきましたご意見は、積極的に経営に活かしてまいります。株主の皆様のお声の一部をここにご紹介いたします。

株主の皆様からいただいたお声 (一部抜粋)

「暮らしのどこかに『新日本電工』の排水処理装置や純水製造装置を興味深く読ませていただきました。(40代男性)

中長期経営計画がコンパクトにまとまっているのがよかったと思います。概要を把握することができました。(40代男性)

合金鉄事業以外の分野を増やしていくことは理解するが、どのような手段で実現するのが具体性がなくわかりづらい。(50代男性)

高度な技術を活かして安定利益、業績向上に努めていただくのは勿論ですが、低PBR対策にも期待してます。(50代女性)

株主の皆様の声をお聞かせください

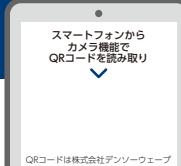
コエキク

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセス入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。
<https://koekiku.jp> アクセスキー

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp



スマートフォンから
カメラ機能で
QRコードを読み取り

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

新日本電工株式会社

〒103-8282 東京都中央区八重洲1-4-16 (東京建物八重洲ビル4階)



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。